

NEWS RELEASE

報道関係各位

2025 年 6 月 9 日

＜サイバー攻撃や災害への対策は万全ですか？＞
「病院の IT-BCP」の確保に向けたネットワーク構築のポイントを紹介
ー第 29 回 日本医療情報学会春季学術大会に出展ー

アライドテレシス株式会社（本社 東京都品川区、代表取締役社長 サチエ オオシマ）は、2025年7月3日（木）から5日（土）に開催される「第29回日本医療情報学会春季学術大会」に参加することをお知らせします。



第 29 回 日本医療情報学会春季学術大会 シンポジウム2025

医療現場を支え続ける情報システム ～これまでも、これからも～

会期 2025年 7月 3日(木)～7月 5日(土)

会場 仙台国際センター

「第29回 日本医療情報学会春季学術大会」では、「医療現場を支え続ける情報システム～これまでも、これからも～」をテーマに掲げ、現地開催とWeb配信によるハイブリッド形式で開催されます。当社は、企業展示および共催セミナー（スイーツセミナー）に参加します。

企業展示では、サイバー攻撃や災害など非常時への備えとして注目されるIT-BCP対策について、ネットワーク構築のポイントを中心にご紹介するほか、最適な院内Wi-Fiやネットワークの運用管理を支援するソリューション・サービスもご紹介します。

共催セミナーでは、福井大学 医学部附属病院 山下 芳範 様にご登壇いただき、「医療機関でのIT-BCP策定と対策とは」と題し、サイバーセキュリティ対応をより効果的に医療機関のIT-BCP対応に繋げることの重要性とその実際についてご講演いただきます。

当社からは、マーケティング本部 本部長 福田より、「医療機関に求められるIT-BCP対策 ～安定運用と継続医療を支えるインフラとは～」と題し、重要性が増しているITシステムの事業継続計画（BCP）について、セキュリティ、ネットワークインフラ、運用管理の観点から具体的な対策について講演します。

【開催概要】

大会 名：第29回 日本医療情報学会春季学術大会 シンポジウム2025 in 仙台

会 期：2025年7月3日（木）～5日（土）

会 場：仙台国際センター（宮城県仙台市青葉区）

テ ー マ：「医療現場を支え続ける情報システム～これまでも、これからも～」

大会 長：大佐賀 敦 氏（東北医科薬科大学医学部医療情報学教室）

プログラム委員長：土井 俊祐 氏（千葉大学医学部附属病院 病院長企画室）

実行委員長：坂本 博 氏（東北大学東北メディカル・メガバンク機構脳画像調査室）

大会事務局：東北大学東北メディカル・メガバンク機構脳画像調査室

参加について：本学会の詳細は大会ホームページをご覧ください。

<https://jami2025symp.org/>

■企業展示

会 期：7月4日（金）9:00～17:30／7月5日（土）9:00～15:30

ブ ー ス：小間番号4

展示内容：＜IT-BCP・セキュリティ対策＞

- ・医療現場におけるIT-BCP対策のポイント

＜院内無線LAN（Wi-Fi）＞

- ・院内／患者用Wi-Fiの導入・環境整備（AWC/AWC-CB/AWC-SC）
- ・安定した音声通話環境の構築／PHSからスマートフォンへの移行（sXGP）

＜ネットワーク運用管理・資産管理＞

- ・運用管理コスト、工数を削減するネットワーク統合管理／医療機器の資産管理（AMF PLUS）
- ・ネットワーク情報の見える化（Vista Managerシリーズ）

■共催セミナー（スイーツセミナー2）

日 時：7月4日（金）15:00～15:50

会 場：第2会場（仙台国際センター展示棟・展示室1-B）

演題名①：「医療機関でのIT-BCP策定と対策とは」

講演者①：福井大学 医学部附属病院 医療情報部 副部長/准教授 山下 芳範 氏

講演概要：医療機関へのサイバー攻撃の被害の増加から、ガイドラインの改定とともに診療報酬などによるセキュリティ強化が求められている。医療DXの推進やICTによる働き方改革という流れもあり、ICTの利用拡大とセキュリティ対応が課題となっている。診療報酬改定の中でも施設基準に対応が盛り込まれていることもあり、現場でのセキュリティ対応のための対応が急務である。その中では、バックアップ体制や組織的なセキュリティ対応が進められているが、対策だけでは医療機関にとっては十分ではなく、何かに備える対応も重要となっている。IT-BCPは、各種の非常事態に備える対応となるためのものであり、これまでのセキュリティ対応などととも考えておくことが現実的な対応となる。サイバーセキュリティ対応をより効果的に医療機関のBCP対応に繋げることの重要性と実際を紹介する。

演題名②：「医療機関に求められるIT-BCP対策 ～安定運用と継続医療を支えるインフラとは～」

講演者②：アライドテレシス株式会社 執行役員 マーケティング本部 本部長 福田 香奈絵

講演概要：自然災害や感染症拡大、サイバー攻撃など、医療機関を取り巻くリスクが多様化する中、ITシステムの事業継続計画（BCP）の重要性が増しています。本セミナーでは、医療ネットワークのBCP対策がなぜ必要とされているのか、その背景と課題を整理しながら、セキュリティ、ネットワークインフラ、運用管理の観点から具体的な対策を解説します。

詳細は当社ホームページをご覧ください。

<https://www.allied-teleasis.co.jp/event/exhibit/jamisc29/>

注）展示内容およびセミナー構成・内容は、都合により変更される場合がございます。予めご了承ください。

注）記載されている商品またはサービスの名称等はアライドテレシスホールディングス株式会社、アライドテレシス株式会社 およびグループ各社、ならびに第三者や各社の商標または登録商標です。

《ニュースリリースに対するお問い合わせ先》

アライドテレシス株式会社 マーケティングコミュニケーション部

TEL: 03-5437-6042 E-Mail: pr_mktg@allied-teleasis.co.jp

アライドテレシス株式会社 〒141-0031 東京都品川区西五反田 7-21-11 第2 TOC ビル

<https://www.allied-teleasis.co.jp/>